

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月26日(火)

事務事業		し尿処理等許可指導事務		担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3917	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□ 有□		
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200004	安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令 個別計画 等	深谷市廃棄物の処理及び再利用に関する条例第15条・第21条 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条 浄化槽法第35条				
		中項目	200003	人と自然にやさしいまちづくり						
	小項目	200002	環境衛生の推進							
事業概要		一般廃棄物（し尿、生活雑排水、浄化槽汚泥）収集運搬業、浄化槽清掃業に関する業務指導を行うものである。								
目的 ※何のために		公衆衛生、環境保全の推進のため。								
対象 ※誰・何を対象に		一般廃棄物（し尿、生活雑排水、浄化槽汚泥）収集運搬及び浄化槽清掃業者。								
手段 ※どのように		法令に基づく許可及び許可業者に対し、定例会等において指導監督を行う。								
成果 ※何を求めるか		許可のとおり業務を適切に実施すること。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（許可）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
			00		00	00		0		
			00		00	00		0		
			00		00	00		0		
			00		00	00		0		
			00		00	00		0		
本事業の 主な業務		・ 一般廃棄物収集運搬業者及び清掃業者に対する指導監督					・			
		・ 一般廃棄物の処理手数料					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画						
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.12	0.06	0.06	0.06	
	人件費相当試算 ※1	933,480	466,920	471,660	488,880	488,880
		0	0	0	0	
	（総事業費試算）	933,480	466,920	471,660	488,880	488,880

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	し尿処理等許可指導事務	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3917
<div><div><input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ② 見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>			評価の内容説明				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			し尿等の収集運搬は、本市が許可した収集運搬業者が行っており、収集運搬に関する市民からの苦情は発生していない。今後も、し尿収集運搬業者と連携を図り、市民サービスを低下させることなく安定的な収集運搬を維持させるため、適正な許可、指導を実施する必要がある。				
			評価者	課長 富田 勝			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	し尿処理等許可指導事務は浄化槽清掃業許可及び許可業者（し尿）の指導監督業務しかなく、予算も計上されていない事務なので他の事務事業と統合を行う。
--------	---

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	令和3年度に事務事業の統合を行う。
-------	-------------------

9. 評価指標グラフ

